DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 194411

SDCコート#602TエコG

1．一般名　タールフリー変性エポキシ樹脂塗料　低温用

2．規格　機械工事塗装要領（案）・同解説

3．特徴

1）JIS G 3443-4:2020 付属書A、JWWA K 115:2018 の塗料の組成および塗膜の品質を満たす。
2）エチルベンゼンやメチルイソブチルケトン等を含めた特別有機溶剤を含まない。
3）ビチューメンとして特殊膨潤炭を使用。コールタール分を含まない。
4）従来のタールエポキシ樹脂塗料よりも上塗りブリード性が少ない。
5）耐水性・耐海水性など、防食性がすぐれている。
6）エアレススプレー性に優れ、１回塗りで厚膜塗装が可能である。
7）物理的性質、化学的性質がすぐれている。

4．塗料性状

項目		内容			
容姿		2 液性			
荷姿		20 kgｾｯﾄ（A 液：17 kg、B 液：3 kg）			
色相		黒、さび色			
光沢		5 分つや			
密度 (23℃)	塗料	1.32（黒）			
	揮発分	0.87			
加熱残分		71.4%（黒）			
乾燥時間	温度	5℃	10℃	15℃	20℃
	指触	50 分	45 分	40 分	35 分
	硬化※	18 時間	14 時間	11 時間	8 時間
標準膜厚		300μm（エアレス）			
引火点		ＳＤＳ参照			
発火点		ＳＤＳ参照			
爆発限界（下限~上限）		ＳＤＳ参照			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。
※歩行及び厚膜測定可能の目安となる時間を示す。

5．塗装基準

項目		内容			
素地調整		ブラスト ISO-Sa2$^1/_2$(SSPC-SP10)			
調合法		A 液：85 部、B 液：15 部（重量比）			
可使時間		5℃	10℃	15℃	20℃
		5 時間	3 時間	2.5 時間	2 時間
気温・湿度制限		気温：5℃以下、20℃以上 湿度：85%RH 以上			
使用シンナー		SDC ｺｰﾄｼﾝﾅｰ I 又は SDC ｺｰﾄｴｺｼﾝﾅｰ			
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー塗装		エアレス塗装	
	希釈率	0～10%		0～10%	
	参考使用量※	170g/㎡		450g/㎡	
	参考膜厚※	75μm		150μm	
	ｳｴｯﾄ管理膜厚	150μm		300μm	
エアレス塗装条件		9.8MPa 以上（100Kg/cm^2 以上）			
		ｸﾞﾗｺﾁｯﾌﾟ　GGO-019～029			
塗装間隔 (10℃)	最小	1 日			
	最大	10 日			

注）※は「機械工事塗装要領（案）・同解説」による。

6．施工上の注意

(1)高粘度品のためキャップ（蓋）から出にくい場合があります。その際は、容器の天蓋を切ってご使用下さい。
(2)一度に厚く塗りつけるハイビルドタイプの塗料である。刷毛さばきをよくする為の過度の希釈や必要以上に伸ばして塗装することなく所要量を塗布し、膜厚保持に努める。
(3)Ａ液とＢ液を混合した後は可使時間以内に使い尽くすこと。
(4)気温が２０℃以上になると可使時間が短くなり、使用困難となるため冬期低温用として使用する。
(5)Ｂ液が皮膚についた時はまずシンナーで洗い、つぎに石鹸水で洗う。
(6)ＳＤＣコートシンナーＩまたはＳＤＣコートエコシンナー以外のシンナーは使用しない。
(7)非特定化学物質型対応が必要な場合、ＳＤＣコートエコシンナー以外のシンナーは使用しない。
(8)塗装終了後の使用機器は直ちにＳＤＣコートシンナーＩまたはＳＤＣコートエコシンナーで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

7．関連法則

	Ａ　液	Ｂ　液
危険物表示	第４類第１石油類	第４類第１石油類
有機溶剤区分	第２種有機溶剤等	第２種有機溶剤等
有害物質表示	ＳＤＳ参照	ＳＤＳ参照
劇物表示	―	―

8．使用上の注意［警告］

(1)安全情報に関する内容は、ＳＤＳをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

2024.09

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。